



世界に広がる“からし種運動”のネットワーク「声なき者の友」の輪
ニュースレターVol. 27 (2017年9月 発行)

「声なき者の友」の輪 創立7周年特集



激変している 21 世紀の世界の必要に教会が目を向け、適切に対処する必要性を痛感させられた者たちが、それまでの働きを離れ、全くゼロの状態から新団体を創立したのが東日本大震災の半年前。これまでの七年間を振り返る今、摂理の手による不思議な導きを痛感します。

福島第一原子力発電所の事故以来、福島の方々に寄り添うことを願って福島未来会議 (FFF) を開催、支援活動で疲れ果てておられたリーダーたちに温泉での癒しと福島に対する主の思いを聴かせていただいた FFF①、チェルノブイリ原発による被災を契機に主に出会ったユダヤ人・ボリス・グリシェンコ師を招いた FFF②、25 年後の福島を見ていただくために福島のリーダーたちをチェルノブイリに案内した FFF③。「聞き屋」サミットの FFF④、クリスチャンアーティストたちによる「フクシマを描く」アート展覧会 FFF⑤。この間、福島県大熊町で放射能被災した離れ牛の世話をしに来られた谷咲月氏と出会い、被造物ケアの働きに協力。チェルノブイリ事故 30 年目に訪問したウクライナではボリス師を通してメシヤニック・ジューの方々の働きに出会い、ウクライナ東部における「声なき者」たちに対する支援の働きに協力。主の声を聴きながらこれまで取り組んできた様々な世界観への挑戦は、今後も海外そして国内で続きます。

ここまで支え導いてくださった主、ならびに一緒に取り組んできてくださった支援者の皆さまの心から感謝を申し上げます。
代表カタリスト・神田英輔

創立から 7 年を迎えて



厳しいこの時代に私たちのような団体が 7 年間活動してこられたことはそれだけで大きな恵みであり、祈り支えてくださった皆様に感謝の気持ちで一杯です。2 年間の病氣療養をした私にとって、この 7 年間というのは「いちど死んでもう一度生まれ変わる」というような期間でした。

多元化する 21 世紀の社会において、ひとりの「声なき者」の友となる人々のうねりがおこされていくことを願って創立された FVI の理念は今も同じですが、私は思いがけず、他者に助けられることしかできず、自分自身が「声なき者」そのものとなるという経験をしました。その経験を通して、絶望の内側から、「本当の意味の

希望を語るとは何か」について教えられたのも事実です。自分の無力や弱さを今も抱きしめつつ、カタリスト（変革の触媒）として、志を同じくする皆様と共に、21世紀におけるあたらしい希望の物語を紡いでいきたいと願っています。

カタリスト・陣内俊

激変する世界で、「声なき者の友」とつながる



7年前、「声なき者の友」の輪設立へと私を強く押し出したのは「世界が大きく変わった」という思いでした。この7年を振り返ると「世界は激変した」と言い表したほうがいいように思えます。半年後の2011年3月、東日本大震災、福島での重大原発事故が起き、日本の「声なき者」に手を差し伸べる友が世界中から集まりました。バンクーバーから福島へのつながりは、今も毎年、続いています。

2014年は、紛争やテロが多数の「声なき者」を生む世界の到来を象徴する年でした。インターネットを通じた「つながり技術」を用い、不満を抱える若者を巧みに誘い込む残虐な過激派ISの出現。ロシアによるウクライナ領土のクリミア半島の強硬併合と東部紛争の継続。2016年は、自由なつながりを促進してきたグローバル化がもたらす国内格差に対する取組みが不十分なことへの失望から、国境に物理的、経済的、心理的な壁を築くという、錆びついた「自国第一」が相次いで民主的に選択されました。世界の激変を前に思考停止の殻に籠って、世界の新たな「声なき者」の声を聞きそびれそうな事態を思われます。この時代に、各地域の「声なき者の友」とつながる醍醐味を味わう7年を過ごしました。テロが起きる1年前にバングラデシュの「声なき者の友」を通して次世代養成に携わり始め、福島原発事故からチェルノブイリ原発事故があったウクライナの「声なき者の友」につながり、紛争で苦闘する人々を支援する働きへの協力が始まりました。共に歩んでくださる日本の皆さまの祈りとご協力で、この7年間、隣人を愛し、社会の変革に誠実に関わる世界の「声なき者の友」とつながれたことに、21世紀世界の希望を感じています。

カタリスト・柳沢美登里

その他の活動（2017年6月～8月）

千葉商科大学・University Hour、東京基督教大学、単立・聖望キリスト教会（以上千葉県）、日本基督教団・深谷教会、川口福音自由教会、深谷福音自由教会（以上埼玉県）、万座温泉ホテル・カルチャー講演会（群馬県）、伊那福音教会（伊那市）、安曇野ファミリーチャペル（安曇野市）、戸田福音教会、埼京のぞみチャペル（戸田市）、聖協団・練馬グレースチャペル、シオンの群教会、カンバーランド長老・アジア・ユース・ギャザリング、カンバーランド長老・東小金井教会、立川福音自由教会、東京武蔵野福音自由教会、玉川神の教会（以上東京都）、胡屋バプテスト教会などで、カタリストとしての奉仕をさせていただきました。参加して下さった方々、共に労して下さった皆様に心より感謝いたします。

働きの支援、会費支払いのための送金方法

- ① 郵便振替： 口座名：「F V I」 口座番号：00180-0-300201
- ② ゆうちょ銀行、三菱東京U F J銀行の口座もご利用いただけますので、ご希望される方はお問い合わせください。

*このレターは、希望された方に郵送させていただいています。送付先の変更、差し止めなどは、事務局にお知らせください。

*国内のカタリストを支援する場合、カタリスト名を、海外の活動を応援する場合、国名などを通信欄にご明記ください。